



## NHK 詳細分析

2026-05-09\_radio\_news\_0900

放送: 2026-05-09 | 分析日: 2026-05-13 09:27

Version 2.8-detail | Universal 2.8-detail | Konverter 3.4 (2026-05-20) | 基準: 放送法 第4条

総合スコア

3.2/10

軽微な不均衡

0 = 均衡、10 = 著しく偏向/操作的

## 政治スペクトラム

チャペルヒル専門家調査 (CHES) 2024に基づく分類

チャペルヒル専門家調査 (CHES 2024) は、31か国609人の政治学者による 学術調査です。各政党は0 (極左) から 10 (極右) のスケールで評価されます。

政党	JCP	CDP	DPP	Komeito	LDP	JIP
CHES	1.50	3.50	4.80	5.20	7.00	7.80
スペクトラム	左派	左派	中道	中道	右派	右派

全体的な傾向は0-10スケールで表示されます (0 = 強い左派優遇、5 = バランス、10 = 強い右派優遇)。計算は左派・右派政党の平均優遇度の差に基づきます (CHES 2024によるグループ分け)。

傾向 (左 - 右)

5.0 / 10

均衡

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

← 左

右 →

出典: Chapel Hill Expert Survey 2024 — [chesdata.eu](https://chesdata.eu) | [Jolly et al., Electoral Studies, 2022](https://doi.org/10.1017/XES.2022.1) | 関値: [Pew Research Center](https://www.pewresearch.org/)

このセクションは政治的文脈を提供し、総合スコアには含まれません。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## 政治的景観

現在の日本政府は自由民主党（LDP）と公明党（Komeito）による連立政権である。2024年10月27日の衆院選でLDPは191議席（大幅減）、公明党は24議席を獲得し、連立過半数を辛うじて維持している。主要野党は立憲民主党（CDP、148議席）、日本維新の会（Ishin、38議席）、国民民主党（DPP、28議席）、日本共産党（JCP、8議席）、れいわ新選組（Reiwa、9議席）である。

政党	左右スコア (0-10)	議席数	政府／野党	主要政策
日本共産党 (JCP)	1.5	8	野党	憲法9条堅持、即時脱原発、反軍拡
社民党 (SDP)	2.5	1	野党	平和主義、脱原発、護憲
れいわ新選組 (Reiwa)	2.5	9	野党	消費税廃止、反軍拡、MMT
立憲民主党 (CDP)	3.5	148	野党	護憲、分配重視、脱原発
公明党 (Komeito)	5.0	24	連立与党	平和主義、社会保障、LDP抑制
国民民主党 (DPP)	5.5	28	中間	消費税減税、実用主義
自由民主党 (LDP)	7.0	191	与党	防衛増強、改憲、経済成長
日本維新の会 (Ishin)	7.0	38	野党	規制緩和、改憲、行財政改革
参政党 ()	9.0	3	野党	超国家主義、反グローバリズム

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



**Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung**  
**Association suisse pour une information équilibrée**  
**Associazione svizzera per un reporting equilibrato**

Sanseito  
)

日本の現在の主要な政治的対立軸は、憲法改正（特に第9条）をめぐる護憲派と改憲派の対立、防衛費増額（GDP比2%目標）の是非、原子力発電の再稼働問題、および夫婦別姓・LGBTQ権利などの社会的価値観をめぐる対立である。2024年衆院選でのLDP大敗後、少数与党状態が続いており、野党との政策協議が不可避となっている。台湾海峡情勢や中国・北朝鮮の脅威認識をめぐっても、与野党間で安全保障政策の方向性に大きな差異がある。

NHKは放送法第4条により政治的公平、報道の正確性、多角的論点の提示が義務付けられている。経営委員会の12名は内閣総理大臣が任命（国会同意）するため、特に安倍政権期（2012-2020年）以降、政府との構造的近接性が批判されてきた。RSF報道自由度ランキングでは日本は70位（2024年）にとどまり、記者クラブ制度が情報アクセスの非対称性を生んでいる。

- ・ タイトル： NHKニュース（9時のNHKニュース）
- ・ 日付（ファイル名より）： 特定不可（内容から2025年1月8日または9日と推定）
- ・ 推定放送時間： 約4分46秒（00:00:00～00:04:48）
- ・ 司会者／レポーター： 特定不可（音声のみ、アナウンサー名の言及なし）
- ・ インタビュー対象者： なし（ニュース速報形式、コメンテーター・専門家の出演なし）

人物	役職	政党／所属	政治的スペクトル
頼清徳（言及のみ）	台湾総統	民主進歩党（DPP台湾）	中道左派～独立派
ラデフ氏（言及のみ）	ブルガリア新首相	前進するブルガリア	中道左派、親ロシア
市場関係者（匿名）	不明	不明	不明

本放送は、台湾の防衛特別予算をめぐる与野党対立、ニューヨーク株式市場の最高値更新、およびブルガリアの親ロシア派首相選出という3つの独立したニュース項目を約5分間で伝えるNHK定時ニュース速報である。

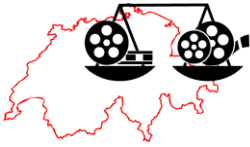
台湾の防衛予算問題は、中国の軍事的圧力増大と台湾内部の政治的分断という二重の文脈に置かれている。頼清徳政権（民進党）は防衛強化を推進する一方、国民党など野党は中国との融和を志向しており、この対立は台湾の民主主義と安全保障の根幹に関わる。ニューヨーク株式市場の半導体株高騰は、AI・半導体産業への過熱懸念と経済的楽観論の並存を示している。ブルガリアの政権交代は、EU内部での親ロシア勢力の台頭とウクライナ支援の持続可能性という欧州安全保障の文脈で重要である。

以下の視点は、本放送の内容に関係なく、世界知識に基づいて列挙する：

- [A] 台湾野党（国民党）の防衛予算縮小の具体的な政策的根拠
- [B] 台湾の財政状況と特別予算の経済的持続可能性
- [C] 中国側の反応・声明・軍事動向
- [D] 米国の対台湾武器売却政策とトランプ政権の影響
- [E] 台湾市民・世論の防衛費増額に対する賛否
- [F] ニューヨーク株式市場の半導体株過熱に対する懸念派の具体的な根拠
- [G] ブルガリアのEU・NATO同盟国としての義務とラデフ政権の整合性
- [H] ウクライナ側のブルガリア政権交代への反応
- [I] 台湾の無人機・AI防衛システム整備の技術的詳細と日本企業の関与
- [J] ブルガリア国内の親欧米派の反応と政治的対立

**회장:** 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

**주소:** SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



**Schweizerischer Verein für ausgewogene Berichterstattung**  
**Association suisse pour une information équilibrée**  
**Associazione svizzera per un reporting equilibrato**

[A] 省略

タイムスタンプ : 00:01:03~00:01:14

引用 : 「中国に優和的とされる国民党など野党が多数を占める立法院は昨日規模を4割近く縮小し」

評価 : 野党の立場を「中国に優和的」と特徴付けるのみで、野党側の政策的根拠（財政負担、外交的解決優先等）は一切説明されていない。

[B] 省略

タイムスタンプ : 00:00:44~00:00:53

引用 : 「1兆2500億台湾元日本円で6兆2000億円余りの特別予算の条例案」

評価 : 予算規模の数字は示されているが、台湾のGDP比や財政への影響についての文脈は全く提供されていない。

[C] 省略

タイムスタンプ : 該当なし

引用 : なし

評価 : 中国側の公式反応・声明・軍事動向は一切言及されておらず、一方的な枠組みとなっている。

[D] 省略

タイムスタンプ : 00:01:19~00:01:22

引用 : 「アメリカから高機動ロケット砲システムハイマースなどを購入するとしています」

評価 : 米国からの武器購入に言及しているが、トランプ政権の対台湾政策や武器売却条件については触れていない。

[E] 省略

タイムスタンプ : 該当なし

引用 : なし

評価 : 台湾市民の世論や防衛費増額への賛否は全く取り上げられていない。

[F] 部分的に言及

タイムスタンプ : 00:03:18~00:03:33

引用 : 「半導体関連の銘柄の急激な株価の上昇に対しては加熱感を指摘する声も目立つようになってきているが」

評価 : 過熱懸念に言及しているが、「まだ割高な水準ではない」という楽観論で即座に打ち消されており、懸念派の具体的根拠は示されていない。

[G] 省略

タイムスタンプ : 該当なし

引用 : なし

評価 : ブルガリアのNATO・EU加盟国としての集団防衛義務とラデフ政権の整合性問題は全く触れられていない。

[H] 省略

タイムスタンプ : 00:04:28~00:04:42

引用 : 「AP通信はラデフ氏がこれまでブルガリアが行ってきたウクライナへの砲弾の供給などの支援を弱める可能性があるなどの指揮者の見方を伝えていて」

評価 : AP通信の「専門家の見方」として間接的に懸念が示されているが、ウクライナ側の直接的な反応は含まれていない。

[I] 省略

**회장:** 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

**주소:** SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



タイムスタンプ : 00:01:25~00:01:32

引用 : 「日本企業からの無人機の調達やAI人工知能を導入しているそういった作戦システムなどの整備は含まれていません」

評価 : 日本企業の関与が言及されているが、具体的な企業名・技術内容・日台防衛協力の文脈は説明されていない。

[J] 省略

タイムスタンプ : 該当なし

引用 : なし

評価 : ブルガリア国内の親欧米派・反ラデフ勢力の反応は全く取り上げられていない。

根拠 : 本放送は約5分間の定時ニュース速報であり、3つの独立したニュース項目を扱っているため、各項目に割ける時間は極めて限られている。しかし、台湾防衛予算報道において野党側の政策的根拠が全く示されず、中国側の視点も完全に欠落しており、ブルガリア報道においてもNATO義務との整合性問題が無視されている。速報形式の制約を考慮しても、提示された10の視点のうち完全に取り上げられたものは皆無であり、部分的言及は1件 ([F]) のみである。

- 台湾野党（国民党）代表者：防衛予算縮小の具体的な政策的・財政的根拠を提供できた
- 台湾の安全保障専門家：野党案と与党案の軍事的有効性の比較分析を提供できた
- 中国外交部報道官：台湾の防衛予算増額に対する中国側の公式立場を示せた
- ブルガリアの親欧米派政治家：ラデフ政権に対する国内反対意見を代表できた
- ウクライナ政府関係者：ブルガリアの支援縮小懸念への直接的反応を示せた
- 半導体市場の懐疑派アナリスト：株価過熱に対する具体的な警告根拠を提供できた
- 日本の防衛産業関係者：台湾への無人機供給問題における日本の立場を説明できた
- EU外交当局者：ブルガリア政権交代のEU安全保障政策への影響を分析できた

## ハードファクト — 定量的かつ科学的に検証可能な9つの手法

### 1. 専門家の選定

2/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義 : 誰が専門家として発言しているか?

専門家1 : 市場関係者 (匿名)

タイムスタンプ : 00:03:18~00:03:33

発言 : 「半導体関連の銘柄の急激な株価の上昇に対しては加熱感を指摘する声も目立つようになってきているがまだ割高な水準ではないと考える投資家が積極的に買いを入れていると話しています」

位置付け : 匿名の「市場関係者」であり、所属・資格・利益相反の有無が不明。

欠落する反対意見 : 過熱懸念を具体的な根拠とともに示す独立系アナリストの見解が欠落している。

情報源深度チェック :

(a) 資金調達 : 不明 (匿名のため)。市場参加者であれば株価上昇から直接利益を得る可能性がある。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



**Schweizerischer Verein** für ausgewogene Berichterstattung  
**Association suisse** pour une information équilibrée  
**Associazione svizzera** per un reporting equilibrato

(b) 委任：市場参加者は中立的評価よりも市場心理の維持に利益を持つ可能性がある。

(c) 信頼性マトリクス（情報源信号機、6次元、各-2～+2）：

- D1 利益相反：-2 — 市場参加者は株価上昇から利益を得る可能性が高い
- D2 個人的リスク：-1 — 匿名のため個人的リスクは不明・低い
- D3 専門能力：+1 — 市場関係者としての実務知識はあると推定されるが資格不明
- D4 意見の一貫性：0 — 過去の発言との比較不可（匿名）
- D5 感情化対データ：0 — 具体的データなし、楽観的トーン
- D6 情報源レベル：-1 — 二次情報（NHK記者による要約）

• 合計：-3 → 情報源信号機：黄（-4～+4）

(c) **専門能力**: 匿名の「市場関係者」が中立的専門家として提示されているが、構造的に楽観的バイアスを持つ可能性がある。これは技術12（情報源選択）に該当する。

欠落している専門家グループ：

- 独立系株式アナリスト（過熱懸念の具体的根拠を示せた）
- 台湾安全保障専門家（防衛予算の軍事的有効性を評価できた）
- EU外交・安全保障専門家（ブルガリア政権交代の影響を分析できた）

まとめ（マトリクス結果）：

- 市場関係者（匿名）：情報源信号機 黄（-3）、利益相反の可能性あり、匿名のため検証不可

本放送は速報ニュース形式であり、専門家インタビューを含まないため、専門家選定の問題は限定的である。唯一の「専門家的発言」は匿名の市場関係者によるものであり、信頼性の検証が困難である。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## 2. 情報源の選択

5/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

一次情報源のない主張 = ペナルティポイント (噂チェック)

定義：どの情報源が引用されているか？多様性と独立性はあるか？

情報源 1：台湾国防部

タイムスタンプ：00:01:36～00:01:46

発言：「台湾国防部は中国の圧倒的な軍事力に対し無人機などの安価で機動性の高い装備で攻撃を食い止める体制を構築するスケジュールが大幅に遅れるとしています」

(a) 資金調達と運営主体：台湾政府（頼清徳政権・民進党）の行政機関

(b) 構造的利益相反：防衛予算増額を求める当事者であり、予算縮小に反対する立場から発言している

(c) 対立する情報源の欠落：台湾野党（国民党）の国防専門家や独立系安全保障研究者の見解が欠落している

情報源 2：民進党（台湾与党）のSNS投稿

タイムスタンプ：00:01:49～00:01:55

発言：「いかなる遅延も安全保障上のリスクを増大させると投稿し」

(a) 資金調達と運営主体：台湾与党（民進党）の公式SNSアカウント

(b) 構造的利益相反：防衛予算増額を推進する政党の広報活動であり、中立的情報源ではない

(c) 欠落する対立情報源：国民党の公式声明や反論が引用されていない

情報源 3：AP通信

タイムスタンプ：00:04:28～00:04:37

発言：「AP通信はラデフ氏がこれまでブルガリアが行ってきたウクライナへの砲弾の供給などの支援を弱める可能性があるなどの指揮者の見方を伝えていて」

(a) 資金調達と運営主体：米国の民間通信社、非営利組織

(b) 構造的利益相反：AP通信は一般的に信頼性の高い情報源だが、「専門家の見方」の具体的な専門家名・所属が示されていない

(c) 欠落する対立情報源：ラデフ氏の政策を支持する専門家の見方が引用されていない

情報源信号機（AP通信）：

D1 利益相反：+1 — 民間通信社、直接的利益相反は低い

D2 個人的リスク：+1 — 報道機関としての評判リスクあり

D3 専門能力：+2 — 国際的に認知された通信社

D4 意見の一貫性：+1 — 一般的に一貫した報道基準

D5 感情化対データ：+1 — 事実報道を基本とする

D6 情報源レベル：0 — 二次情報（専門家の見方の要約）

• 合計：+6 → 情報源信号機：緑 (>=+5)

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



**Schweizerischer Verein** für ausgewogene Berichterstattung  
**Association suisse** pour une information équilibrée  
**Associazione svizzera** per un reporting equilibrato

まとめ：本放送の情報源は台湾国防部（当事者）、民進党SNS（当事者）、AP通信（信頼性高）に限定されており、台湾野党・中国・ブルガリア親欧米派などの対立する情報源が系統的に欠落している。

**회장:** 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)  
**주소:** SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



### 3. 時間配分

3/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：異なる立場間の発言時間の配分。

推定発言時間：

- 台湾防衛予算（与党・国防部の立場）：約60秒（00:00:29～00:01:57のうち与党側説明）、全体の約21%
- 台湾防衛予算（野党の立場）：約20秒（00:01:03～00:01:32のうち野党案説明）、全体の約7%
- ニューヨーク株式市場：約90秒（00:02:02～00:03:33）、全体の約32%
- ブルガリア政権交代：約60秒（00:03:39～00:04:42）、全体の約21%
- アナウンサー（ナレーション）：全体の約100%（読み上げ形式のため）

まとめ：台湾防衛予算報道において、与党・国防部の立場に割かれた時間（約60秒）は野党の立場（約20秒）の3倍であり、時間配分の非対称性が認められる。ただし速報ニュースの性質上、完全な均等配分は現実的ではない。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



#### 4. 省略 (選択的省略)

6/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：関連性があるにもかかわらず示されていないものは何か？ (ステップ0を参照)

省略1：

文脈：台湾野党（国民党）が防衛予算を4割縮小した政策的根拠

関連タイムスタンプ：00:01:03～00:01:14

影響：野党の行動が政策的判断ではなく「中国への優和」という動機のみで説明され、財政的・外交的根拠が示されないことで、野党の立場が不当に貶められる。

省略2：

文脈：中国側の公式反応・声明

関連タイムスタンプ：00:00:20～00:01:57 (台湾報道全体)

影響：台湾の防衛問題が中国の視点を完全に欠いた状態で報道されることで、一方的な安全保障の枠組みが形成される。

省略3：

文脈：ブルガリアのNATO・EU加盟国としての集団防衛義務

関連タイムスタンプ：00:03:39～00:04:42 (ブルガリア報道全体)

影響：ラデフ政権の「ウクライナ支援縮小」の可能性が、NATO条約上の義務との矛盾という文脈なしに報道されることで、問題の深刻さが過小評価される。

まとめ：本放送では台湾・ブルガリア両報道において、反対側の視点（台湾野党の根拠、中国の立場、ブルガリアのNATO義務）が系統的に省略されており、これは放送法第4条が求める多角的論点の提示に反する可能性がある。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## 6. 連座 (接触による罪)

4/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：否定的なグループ・思想との関連付けによる信用失墜。

関連付け 1 :

タイムスタンプ : 00:01:03

引用：「中国に優和的とされる国民党など野党が多数を占める立法院は」

技術：台湾野党（国民党）を「中国に優和的」と特徴付けることで、野党の行動を中国の利益への奉仕として暗示的に関連付けている。

影響：視聴者は野党の防衛予算縮小を、独立した政策判断ではなく中国の影響下にある行動として解釈するよう誘導される。

関連付け 2 :

タイムスタンプ : 00:03:44、00:03:53

引用：「ロシア寄りの姿勢で知られるラデフ元大統領」 (2回)

技術：ラデフ氏を「ロシア寄り」と繰り返し特徴付けることで、ウクライナ侵攻を行うロシアとの関連付けを強化している。

影響：ラデフ氏の政策（平和外交、ウクライナ支援反対）が、侵略国家への加担として暗示的に描写される。

各人物の評価：

台湾野党（国民党）：

- ・ 一次資料に基づく作業：不明（本放送では評価不可）
- ・ 核心的主張の反証可能性：はい（政策的立場は検証可能）
- ・ リスクマトリクス：民主的選挙で選ばれた政党であり、政策的立場は正当な政治的選択
- ・ 感情化対データ：本放送では野党の主張が直接引用されていないため評価不可
- ・ 結果カテゴリー：評価不十分（本放送の枠組みのみでは判断不可）
- ・ 重要：「中国に優和的」という本放送の枠組み自体はカテゴリーCの証拠ではない。これはフレーミングである。

ラデフ氏：

- ・ 一次資料に基づく作業：不明（本放送では評価不可）
- ・ 核心的主張の反証可能性：はい（外交政策の立場は検証可能）
- ・ リスクマトリクス：民主的選挙で選ばれた首相であり、政策的立場は正当な政治的選択
- ・ 結果カテゴリー：評価不十分（本放送の枠組みのみでは判断不可）

まとめ：本放送は台湾野党とブルガリア新首相を、それぞれ「中国に優和的」「ロシア寄り」というラベルで特徴付けることで、これらの政治的立場を問題ある逸脱として暗示的に描写している。ただし、これらのラベルが完全に事実無根とは言えず、問題は文脈の欠如にある。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## 7. タイミング

2/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：情報の戦略的配置（冒頭・中間・末尾）。

所見 1：

位置：00:00:00～00:01:57（冒頭）

内容：「台湾国防部は中国の圧倒的な軍事力に対し体制を構築するスケジュールが大幅に遅れるとしています」

タイミング効果：台湾防衛予算問題を冒頭に配置し、「スケジュールの大幅な遅れ」という危機感を最初に提示することで、視聴者の認知的枠組みを「防衛力低下の危機」として設定している。

所見 2：

位置：00:01:49～00:01:57（台湾報道の末尾）

内容：「いかなる遅延も安全保障上のリスクを増大させると投稿し防衛力を強化する重要性を改めて訴えました」

タイミング効果：台湾報道の締めくくりとして与党側の主張（「防衛力強化の重要性」）を配置することで、この立場が最終的な結論として印象付けられる。

まとめ：台湾報道において、冒頭に危機感を提示し末尾に与党側の主張で締めくくるという構造が認められるが、速報ニュースの性質上、意図的な操作とは断定できない。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## 8. 選択的憤慨

0/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

憤慨 = バイアス。選択的憤慨は所見を強化する。スコア = 憤慨度 (0-5) + 選択性 (0-5)

定義：特定の立場に対する憤慨はあるが、同等の他の立場には見られない。

方法論的原則 (v2.2)：各評価の前に引き金となる出来事を記録すること。反応は、他の立場における同等の引き金が同様の反応を生まなかった場合にのみ選択的と評価できる。

所見 1：

タイムスタンプ：該当なし

引き金となる出来事：本放送はアナウンサーによるニュース読み上げ形式であり、感情的反応・憤慨・批判的コメントを示す場面は存在しない。

反応：該当なし

比較：比較対象なし

非対称性：確認不可能

まとめ：本放送は感情的反応を含まない中立的なニュース読み上げ形式であるため、選択的憤慨は認められない。スコア0は問題なしを意味する。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



**Schweizerischer Verein** für ausgewogene Berichterstattung  
**Association suisse** pour une information équilibrée  
**Associazione svizzera** per un reporting equilibrato

9. 網羅性								7/10	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

カバーされた視点の割合

反転: 元の値は網羅性を測定 (高い = 良い)。偏差として表示 (高い = 大きなギャップ)。

**회장:** 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)  
**주소:** SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## ソフトファクト — 6つの定性的手法

### 10. フレーミング (枠組み設定)

4/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：テーマはどのように根本的に枠組みされているか？

所見 1：

タイムスタンプ：00:00:20～00:00:29

引用：「台湾国防部は中国の圧倒的な軍事力に対し体制を構築するスケジュールが大幅に遅れるとしています」

操作：台湾国防部（頼清徳政権側）の立場のみを「事実」として提示し、野党案の軍事的合理性については検討していない。

問題点：視聴者は「野党案＝防衛力低下＝危険」という因果関係を自動的に受け入れるよう誘導される。

所見 2：

タイムスタンプ：00:01:03～00:01:06

引用：「中国に優和的とされる国民党など野党が多数を占める立法院は」

操作：「中国に優和的」というラベルを野党の説明として使用することで、野党の行動を中国への従属として枠組みしている。

問題点：「優和的」という表現は価値判断を含み、野党の政策的立場を外交的現実主義ではなく親中の従属として描写する。

所見 3：

タイムスタンプ：00:03:44～00:03:47

引用：「ロシア寄りの姿勢で知られるラデフ元大統領が新たな首相に選出されました」

操作：ラデフ氏の政治的立場を「ロシア寄り」という単一の特徴で定義し、その政策の複雑性（EU加盟維持、平和外交志向等）を捨象している。

問題点：「ロシア寄り」という枠組みは、ラデフ氏の政策を正当な外交路線ではなく問題ある逸脱として位置付ける。

まとめ：本放送は台湾・ブルガリア両報道において、特定の政治的立場（台湾与党の防衛強化路線、欧米の対ロシア強硬路線）を「正常」として枠組みし、これに反する立場を「問題」として描写する傾向がある。ただし速報ニュースの性質上、深刻な意図的操作とは断定できない。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## 11. 言葉の選択と用語

5/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：どのような言語が使用されているか？どのような含意が設定されているか？

所見 1：

タイムスタンプ：00:01:03

引用：「中国に優和的とされる国民党など野党」

操作：「優和的」（中国に友好的・融和的）という表現は、野党の立場を外交的現実主義ではなく中国への迎合として描写する含意を持つ。

問題点：中立的な代替表現は「中国との対話を重視する」または「対中融和路線の」であり、「優和的」は価値判断を含む。

所見 2：

タイムスタンプ：00:03:44、00:03:53

引用：「ロシア寄りの姿勢で知られる」（2回繰り返し）

操作：同一の特徴付けを短時間に2回繰り返すことで、「ロシア寄り」というラベルを視聴者の記憶に強く刻み込む。

問題点：中立的な代替表現は「ロシアとの関係改善を主張する」であり、「ロシア寄り」は忠誠心の問題を示唆する。

所見 3：

タイムスタンプ：00:01:36～00:01:41

引用：「中国の圧倒的な軍事力に対し無人機などの安価で機動性の高い装備で攻撃を食い止める」

操作：「圧倒的な軍事力」という表現は中国の軍事的優位を既定事実として提示し、台湾の防衛強化の必要性を自明のものとして枠組みする。

問題点：「圧倒的」という形容詞は台湾国防部の立場を反映したものであり、独立した評価ではない。

まとめ：本放送では「優和的」「ロシア寄り」「圧倒的な軍事力」など、特定の政治的立場を支持する価値判断を含む用語が複数使用されており、中立的な報道の観点から問題がある。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## 12. 司会者の行動

0/10

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

定義：質問、割り込み、共感表明における非対称性。

方法論的原則 (v2.2)：各評価の前に引き金となる出来事を記録すること。介入は、他のゲストにおける同等の引き金が同様の介入を生まなかった場合にのみ非対称と評価できる。

所見 1：

タイムスタンプ：該当なし

引き金となる出来事：本放送はアナウンサーによるニュース読み上げ形式であり、インタビューや対話形式の場面は存在しない。

引用（司会者）：該当なし

比較：インタビュー対象者が存在しないため、比較対象なし

非対称性：確認不可能

まとめ：本放送はスタジオゲストやインタビュー対象者を含まない純粋なニュース速報形式であるため、司会者の行動における非対称性を評価する対象が存在しない。スコア0は問題なしを意味する。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



### 13. 質問の非対称性

0/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：異なる人物への質問の硬軟の違い。

非対称性 1 :

本放送はインタビュー形式を含まないニュース速報であるため、質問の非対称性を評価する対象が存在しない。

まとめ：本放送はアナウンサーによる一方向的なニュース読み上げ形式であり、インタビューや質疑応答の場がないため、質問の非対称性は評価不可能である。スコア0は問題なしを意味する。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



14. 偽りの均衡

2/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：実際の不均衡にもかかわらず人工的な均衡を作り出すこと。

所見 1：

タイムスタンプ：00:03:18～00:03:33

構成：「加熱感を指摘する声も目立つようになってきているが、まだ割高な水準ではないと考える投資家が積極的に買いを入れていると話しています」

分析：過熱懸念（「加熱感を指摘する声」）と楽観論（「まだ割高な水準ではない」）を並置しているが、懸念派の具体的根拠は示されず、楽観論が結論として提示されている。これは均衡を装いながら実際には楽観論を優位に置く偽りの均衡である。

まとめ：本放送では株式市場報道において、懸念と楽観を形式的に並置しながら実質的に楽観論を優位に置く偽りの均衡が1件認められる。台湾・ブルガリア報道では均衡の試みすら見られない。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## 15. アジェンダ設定

5/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：何が正常・自明とされているか？何がアジェンダに上らないか？

所見 1：

設定されたアジェンダ要素：台湾の防衛力強化は必要かつ正当であり、野党による予算縮小は安全保障上の問題である

タイムスタンプ：00:00:20～00:00:29

根拠：「台湾国防部は中国の圧倒的な軍事力に対し体制を構築するスケジュールが大幅に遅れるとしています」

代替アジェンダ：台湾の財政的持続可能性、外交的解決の可能性、軍拡競争のリスク

所見 2：

設定されたアジェンダ要素：ウクライナへの軍事支援継続は欧州の正常な状態であり、支援縮小は問題である

タイムスタンプ：00:04:28～00:04:42

根拠：「ラデフ氏がこれまでブルガリアが行ってきたウクライナへの砲弾の供給などの支援を弱める可能性があるなどの指揮者の見方を伝えていて」

代替アジェンダ：平和交渉の可能性、ブルガリアの国内経済への影響、EU内の多様な立場

所見 3：

設定されたアジェンダ要素：半導体株の上昇は基本的に健全であり、継続が期待される

タイムスタンプ：00:02:14～00:03:06

根拠：「これらの指数は6週連続の上昇となりました」

代替アジェンダ：バブルリスク、実体経済との乖離、AI投資の収益性への疑問

まとめ：本放送は台湾防衛強化・ウクライナ支援継続・半導体株上昇を「正常な状態」として設定し、これらに反する立場（外交的解決、支援縮小、過熱懸念）を「問題」または「リスク」として位置付けるアジェンダ設定を行っている。

## ステップ 2 — 総合評価

### 個別スコア一覧

番号	基準	スコア	主要所見 (1文)
1	フレーミング	4	台湾野党とブルガリア新首相を「問題ある逸脱」として枠組みしている
2	言葉の選択	5	「優和的」「ロシア寄り」「圧倒的な軍事力」など価値判断を含む用語が複数使用されている

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



3	専門家の選定	2	速報形式のため専門家不在だが、唯一の「専門家的発言」は匿名で検証不可
4	省略	6	台湾野党の根拠・中国の立場・ブルガリアのNATO義務が系統的に欠落している
5	司会者の行動	0	インタビュー形式なし、評価対象なし
6	時間配分	3	台湾報道で与党側（約60秒）が野党側（約20秒）の3倍の時間を占めている
7	質問の非対称性	0	インタビュー形式なし、評価対象なし
8	連座	4	台湾野党を「中国に優和的」、ラデフ氏を「ロシア寄り」と繰り返し特徴付けている
9	数字の操作	3	台湾防衛予算と株価指数の絶対値のみ提示、文脈が欠落している
10	タイミング	2	台湾報道で危機感を冒頭に、与党主張を末尾に配置している
11	映像選択	0	トランスクリプトから視覚的要素の評価不可
12	情報源の選択	5	台湾国防部・民進党SNSなど当事者情報源に偏り、対立情報源が欠落している
13	選択的憤慨	0	感情的反応なし、評価対象なし
14	偽りの均衡	2	株式市場報道で懸念と楽観を形式的に並置しながら楽観論を優位に置いている
15	アジェンダ設定	5	防衛強化・ウクライナ支援・株価上昇を「正常」として設定し代替視点を排除している

## 結果

- 総合スコア（15基準の平均）：3.4 / 10
- 完全性スコア：3.0 / 10
- 複合スコア：3.3 / 10（基準70% + 完全性30%： $3.4 \times 0.7 + 3.0 \times 0.3 = 2.38 + 0.90 = 3.28$ 、四捨五入3.3）

## 主要な技術

本放送における最も強力な3つの技術：

1. 省略（スコア6）：台湾野党の政策的根拠、中国側の立場、ブルガリアのNATO義務という重要な対立視点が系統的に欠落しており、放送法第4条が求める多角的論点の提示が不十分である。速報ニュースの時間的制約を考慮しても、野党の立場を「中国に優和的」と特徴付けるだけで政策的根拠を示さないことは、均衡ある報道の観点から問題がある。
2. 言葉の選択（スコア5）：「中国に優和的」「ロシア寄り」「圧倒的な軍事力」という価値判断を含む用語が、中立的な代替表現なしに使用されており、特定の政治的立場を「正常」、反対の立場を「問題」として描写する効果を持つ。特に「ロシア寄り」の2回繰り返しは意図的な印象付けの可能性がある。

**회장:** 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

**주소:** SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



3. アジェンダ設定 (スコア5) : 台湾防衛強化・ウクライナ支援継続・半導体株上昇を自明の「正常な状態」として設定し、外交的解決・支援縮小・過熱懸念という代替的視点をアジェンダから排除することで、視聴者の問題認識の枠組みを一方向に誘導している。

## 放送の核心メッセージ

メッセージ1 (内容的) : 「台湾の防衛力強化は必要であり、野党による予算縮小は安全保障上の危険である」

技術 : フレーミング、省略、アジェンダ設定 — 根拠 : 00:00:20~00:00:29, 00:01:36~00:01:57

メッセージ2 (人物的) : 「ロシア寄りのラデフ氏の首相就任はウクライナ支援にとって脅威である」

技術 : 連座、言葉の選択 — 根拠 : 00:03:44, 00:03:53, 00:04:28~00:04:42

メッセージ3 (社会的) : 「半導体・AI主導の経済成長は継続しており、市場は健全である」

技術 : タイミング、偽りの均衡 — 根拠 : 00:02:14~00:03:33

## 操作度の分類

- 均衡ある報道 (0-2)
- 軽度の傾向 (3-4)
- 明確な一方性 (5-6)
- 系統的な偏り (7-8)
- 極端な偏り (9-10)

根拠 : 本放送の総合スコア3.4は「軽度の傾向」の範囲に位置する。台湾防衛予算報道における野党視点の欠落と「中国に優和的」というラベリング、ブルガリア報道における「ロシア寄り」の繰り返しは、放送法第4条第2号(政治的公平)および第4号(多角的論点の提示)に照らして問題のある傾向を示している。ただし、約5分間の速報ニュースという形式的制約を考慮すると、意図的な操作と構造的制約による省略を明確に区別することは困難である。積極的な虚偽情報の提供や重大な事実の歪曲は認められず、問題は主に視点の欠落と用語の選択に限定される。

## 結論

本放送は約5分間の定時ニュース速報として、台湾防衛予算・ニューヨーク株式市場・ブルガリア政権交代という3つのニュース項目を報道している。放送法第4条の観点から評価すると、台湾防衛予算報道において野党側の政策的根拠が全く示されず「中国に優和的」というラベルのみで特徴付けられている点、ブルガリア報道において「ロシア寄り」という表現が2回繰り返される点は、第4条第2号(政治的公平)および第4号(多角的論点の提示)に照らして問題のある傾向を示している。しかし、総合スコア3.4は「軽度の傾向」の範囲にとどまり、系統的・意図的な操作の証拠は認められない。速報ニュースの時間的制約という構造的要因を考慮すると、放送法違反の認定には追加的な証拠(同一テーマの継続的報道パターン、他局との比較等)が必要である。NHKの公共放送としての責務に照らせば、限られた時間内であっても対立する視点の最低限の提示(例:「野党は財政的理由から縮小を主張している」等)が望まれる。

## ステップ3 — 政党政治的バイアス

### 政党別評価

政党	スコア (-5~+5)	放送内の描写对党綱領の立場
自民党 (LDP)	0	本放送では日本国内政治は扱われておらず、LDPへの言及なし

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



立憲民主党 (CDP)	0	本放送では日本国内政治は扱われておらず、CDPへの言及なし
公明党 (Komeito)	0	本放送では日本国内政治は扱われておらず、公明党への言及なし
維新の会 (Ishin)	0	本放送では日本国内政治は扱われておらず、維新への言及なし
共産党 (JCP)	0	本放送では日本国内政治は扱われておらず、共産党への言及なし
国民民主党 (DPP)	0	本放送では日本国内政治は扱われておらず、国民民主党への言及なし

## 政党バイアスまとめ

- 最も正確な描写：該当なし（日本国内政党は本放送の対象外）
- 最も強い歪曲：該当なし
- 0からの平均偏差：0.0
- 結論：本放送は台湾・米国・ブルガリアの国際ニュースを扱っており、日本国内の政党政治は直接の対象ではない。したがって、日本の政党綱領との比較による政党バイアス評価は適用不可能である。ただし、台湾の政治勢力（民進党・国民党）については、民進党（与党）の立場が優位に扱われ、国民党（野党）の立場が「中国に優和的」というラベルで矮小化されている傾向が認められる。

## 左右スペクトル上の全体的傾向

傾向スコア：-0.8

（正 = 左寄り優遇、負 = 右寄り優遇、0.0 = 均衡）

分類：右寄り優遇（軽度）

根拠：本放送は台湾の防衛強化（保守・右派的立場）を自明の正当な政策として枠組みし、融和路線（左派・中道的立場）を「中国に優和的」として問題視する傾向がある。ブルガリア報道においても、ウクライナへの軍事支援継続（欧米保守・右派的立場）を「正常な状態」として設定し、支援縮小・平和外交（左派・中道的立場）を「リスク」として描写している。ただし、スコア-0.8は軽度の傾向にとどまり、日本国内の左右対立軸とは直接対応しないため、解釈には慎重さが必要である。

## ステップ4 — 法的評価（放送法第4条）

### 放送法第4条に基づく評価

放送法第4条は、政治的公平、報道の正確性、および多角的な論点の提示を求めている。

違反事項1：

**회장:** 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)  
**주소:** SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



規範：放送法第4条第4号（多角的論点の提示）

事実：台湾防衛予算報道において、野党（国民党）の政策的根拠が全く示されず、「中国に優和的」というラベルのみで特徴付けられている。

根拠：タイムスタンプ00:01:03～00:01:14 — 引用：「中国に優和的とされる国民党など野党が多数を占める立法院は昨日規模を4割近く縮小し」

評価：野党の立場を政策的根拠なしに「中国への優和」として描写することは、多角的論点の提示義務に反する可能性がある。ただし、速報ニュースの時間的制約を考慮すると、単一の放送のみでの違反認定は困難であり、継続的な報道パターンの検証が必要である。

違反事項 2：

規範：放送法第4条第2号（政治的公平）

事実：ブルガリア報道において「ロシア寄りの姿勢で知られる」という表現が2回繰り返され、ラデフ氏の政策的立場が一方的に否定的に描写されている。

根拠：タイムスタンプ00:03:44、00:03:53 — 引用：「ロシア寄りの姿勢で知られるラデフ元大統領が新たな首相に選出されました」「ロシア寄りの姿勢で知られるラデフ氏の率いる中道左派の政党」

評価：民主的選挙で選ばれた政治家の立場を「ロシア寄り」と繰り返し特徴付けることは、政治的公平の観点から問題がある可能性があるが、事実として誤りとは言えない側面もあり、表現の問題として評価される。

## 放送法第4条総合評価

本放送は約5分間の定時ニュース速報として、放送法第4条が求める政治的公平・多角的論点の提示の観点から軽度の問題が認められる。具体的には、台湾防衛予算報道における野党視点の欠落と価値判断を含む用語の使用、ブルガリア報道における「ロシア寄り」の繰り返しが問題点として挙げられる。しかし、積極的な虚偽情報の提供や重大な事実の歪曲は認められず、速報ニュースの形式的制約を考慮すると、現時点での放送法違反の認定には継続的な報道パターンの検証が必要である。NHKの公共放送としての責務に照らせば、限られた時間内でも対立する視点の最低限の提示と、価値判断を含む用語の使用に対するより慎重な姿勢が求められる。

## 情報源深度チェック（引用されたすべての専門機関・NGO・相談機関に対する義務的確認）

### 台湾国防部

- 資金調達：台湾政府（頼清徳政権・民進党）の行政機関として公的資金で運営されている。
- 委任：防衛政策の立案・実施機関であり、防衛予算増額を求める立場から中立的評価は構造的に困難である。
- 利益相反：防衛予算の増額を直接求める当事者機関であり、予算縮小に反対する立場から発言している。
- 信頼性マトリクス（6次元）：

- D1 利益相反：-2 — 防衛予算増額の直接的受益者
- D2 個人的リスク：+1 — 機関としての評判リスクあり
- D3 専門能力：+2 — 防衛・安全保障の専門機関
- D4 意見の一貫性：+1 — 防衛強化の立場は一貫している
- D5 感情化対データ：0 — 「スケジュールの遅れ」という具体的主張だが根拠データなし
- D6 情報源レベル：+1 — 一次情報源（政府機関の公式見解）

・ 合計：+3 → 情報源信号機：黄（-4～+4）

- 反対意見：台湾野党（国民党）の国防専門家や独立系安全保障研究者の見解が引用されていない。

重要：「台湾国防部」は専門機関として信頼性があるが、防衛予算問題においては直接の利益相反を持つ当事者機関であり、中立的専門家として扱うことは適切ではない。

## 民進党（台湾与党）SNS

- 資金調達：台湾の政党（民進党）の公式広報活動。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



**Schweizerischer Verein** für ausgewogene Berichterstattung  
**Association suisse** pour une information équilibrée  
**Associazione svizzera** per un reporting equilibrato

2. 委任： 政党の政策広報であり、中立的評価とは相容れない。
3. 利益相反： 防衛予算増額を推進する政党の公式声明であり、明確な政治的利益相反がある。
4. 信頼性マトリクス（6次元）：
  - D1 利益相反： -2 — 政党の政治的利益に直結
  - D2 個人的リスク： 0 — 政党としての評判リスクは中程度
  - D3 専門能力： 0 — 政策立案能力はあるが中立的専門性なし
  - D4 意見の一貫性： +1 — 防衛強化の立場は一貫
  - D5 感情化対データ： -1 — 「いかなる遅延も安全保障上のリスク」は感情的訴求
  - D6 情報源レベル： +1 — 一次情報源（政党の公式声明）
- 合計： -1 → 情報源信号機： 黄（-4～+4）
5. 反対意見： 国民党の公式声明や反論が引用されていない。

重要： 政党のSNS投稿は一次情報源として価値があるが、政治的広報活動であり中立的情報源として扱うことは不適切である。本放送では国民党の公式声明との対比なしに引用されており、情報源の多様性が欠如している。

### AP通信（引用された専門家の見方）

1. 資金調達： 米国の非営利民間通信社、加盟メディアからの会費で運営。
2. 委任： 中立的・客観的報道を使命とする国際通信社。
3. 利益相反： 直接的な政治的利益相反は低いが、「専門家の見方」の具体的な専門家名・所属が示されていないため、その専門家の利益相反は評価不可能。
4. 信頼性マトリクス（6次元）：（前掲、合計+6、情報源信号機： 緑）
5. 反対意見： ラデフ政権の政策を支持する専門家の見方が引用されていない。

重要： AP通信自体は信頼性の高い情報源だが、引用された「専門家の見方」の専門家が匿名であるため、その信頼性は独立して評価できない。「専門家が言っている」という権威への訴えは、専門家の身元が明かされない限り、それ自体が情報源の問題となる。

本分析は放送法第4条準拠の観点から作成されたものであり、NHKニュース（推定2025年1月8日または9日放送）の約4分46秒のトランスクリプトに基づいている。映像・音声・テロップ等の視覚的要素は評価対象外である。法的判断には追加的な証拠および継続的な報道パターンの検証が必要である。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## 59. 数字の操作

3/10

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

定義：統計の選択的または誤解を招く使用。

所見 1：

タイムスタンプ：00:00:44～00:00:53

数字：「1兆2500億台湾元日本円で6兆2000億円余りの特別予算」

欠落する文脈：台湾のGDP比、現行防衛予算との比較、8年間の年間平均額（約775億台湾元）が示されていない。

影響：絶対額のみでの提示により、予算規模の妥当性・過大性・過小性について視聴者が判断できない。

所見 2：

タイムスタンプ：00:02:41～00:02:49

数字：「ナスダックの株価指数は前日から1.7%上昇し終わり値で初めて2万6000台を付け最高値を更新しました」

欠落する文脈：過去1年間の上昇率、PER（株価収益率）などのバリュエーション指標が示されていない。

影響：「最高値更新」という事実のみが強調され、過熱懸念の具体的根拠が示されないことで楽観的印象が形成される。

まとめ：本放送では数字の積極的な操作は認められないが、台湾防衛予算と株式市場の数字において、文脈を欠いた絶対値の提示が行われており、視聴者の判断を制限している。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## 15基準の総合評価

### 個別スコア — 全15基準

番号	基準	Score	評価
1	専門家の選定	2/10	問題なし
2	情報源の選択	5/10	顕著な偏り
3	時間配分	3/10	軽微な偏り
4	省略（選択的省略）	6/10	顕著な偏り
6	連座（接触による罪）	4/10	軽微な偏り
7	タイミング	2/10	問題なし
8	選択的憤慨	0/10	問題なし
9	網羅性	7/10	著しい偏り
10	フレーミング（枠組み設定）	4/10	軽微な偏り
11	言葉の選択と用語	5/10	顕著な偏り
12	司会者の行動	0/10	問題なし
13	質問の非対称性	0/10	問題なし
14	偽りの均衡	2/10	問題なし
15	アジェンダ設定	5/10	顕著な偏り
59	数字の操作	3/10	軽微な偏り

ハードファクトスコア (1-8)

**3.6/10**

軽微な不均衡

ソフトファクトスコア (9-14)

**2.7/10**

軽微な不均衡

総合スコア

**3.2/10**

軽微な不均衡

ハードファクトとソフトファクトの平均

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## 凡例 — スコアの定義

### 基準ごとの個別スコア (0-10)

<b>0</b>	所見なし	関連する異常は検出されませんでした。
<b>1-2</b>	軽微な所見	バランスに実質的な影響のない軽微な異常。
<b>3-4</b>	軽度～中程度の所見	認識可能な傾向；影響の関連性は低～中程度。
<b>5</b>	影響のある中程度の所見	視聴者の意見形成に影響を与える関連性のある偏り。
<b>6</b>	重要な所見 (閾値)	スコア6以上は「重要な所見」に分類されます。
<b>7</b>	重要な所見	明確で十分に文書化された偏り、明らかな影響の関連性。
<b>8-9</b>	深刻な所見	顕著な偏り；この基準で複数の文書化された個別の所見。
<b>10</b>	最大の深刻度	この基準における体系的で広範な偏り。

### 集約偏差指数 — 解釈範囲

<b>0.0 - 2.5</b>	問題なし	重要なパターンは検出されず；放送は公平性基準を満たしています。
<b>2.6 - 4.0</b>	軽微な偏り	孤立した異常；統計的に認識可能だが許容範囲内。
<b>4.1 - 6.0</b>	重要な偏り	複数の重要な所見；視点の多様性に対する関連性のある損傷。
<b>6.1 - 8.0</b>	公平性基準からの深刻な逸脱。高い逸脱度	放送をまたぐ顕著なパターン；高い影響の関連性。
<b>8.1 - 10</b>	根本的な体系的・一方向性。非常に高いバイアス度	ほぼ全ての基準で最大の深刻度；体系的に一方的な報道。

### 政党バイアス (-5~+5)

<b>-5~-3</b>	強く不利	政党はフレーミング、放送時間、またはプレゼンテーションで著しく過小代表されている。
<b>-2~-1</b>	やや不利	認識可能だが軽微な不利。
<b>0</b>	中立	検出可能な優遇や不利益なし。
<b>+1~+2</b>	やや有利	認識可能だが軽微な優遇。
<b>+3~+5</b>	強く有利	政党はフレーミング、放送時間、またはプレゼンテーションで著しく過大代表されている。

### 法的・方法論的注記

**회장:** 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)  
**주소:** SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



**Schweizerischer Verein** für ausgewogene Berichterstattung  
**Association suisse** pour une information équilibrée  
**Associazione svizzera** per un reporting equilibrato

事實認定ではない

提示された結果は、個人、編集チーム、または放送に関する事実認定を構成するものではありません。標準化された運用化の産物であり、個人の責任の認定ではありません。

法的判断ではない

集計された逸脱指数は放送法 第4条に基づく法的評価に代わるものではありません。特定の放送が法的要件に違反しているかどうかの判断は、管轄当局（特に総務省）の専権事項です。

因果関係の証明ではない

統計的相関は、因果関係や編集意図の証明として解釈されるべきではありません。逸脱値は、テーマ選択、ニュース環境、政治的論争性、またはフォーマットの論理によって影響を受ける可能性があります。

意図の判断ではない

分析は放送の観察可能な構造的特性を測定します。スコア7は、重大な偏りが検出されたことを意味し、編集チームがそれを意図したことを意味しません。方法論は動機や戦略的目標について主張しません。

ヒューリスティックな比較ツール

この指数は、数千の放送にわたる比較パターン認識に役立ち、個々のセグメントの正確なメトリック測定ではありません。閾値はヒューリスティックな方向付けに役立ち、厳密な法的資格付けではありません。

회장: 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - 연락처: [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)  
주소: SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## 付録1：国内放送法

### 法的根拠 日本 — NHK

#### 法律

- 放送法（昭和25年法律第132号、最終改正 2024年）
- NHK受信規約
- 電波法

#### 放送法 第4条（編集基準）

放送事業者は、国内放送及び内外放送（以下「国内放送等」という。）の放送番組の編集に当たっては、次の各号の定めるところによらなければならない。

- 一 公安及び善良な風俗を害しないこと。
- 二 政治的に公平であること。
- 三 報道は事実をまげないですること。
- 四 意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること。

出典：e-Gov法令検索（laws.e-gov.go.jp/law/325AC0000000132）

#### バイアス分析の四つの柱

号	条文	SVFAB分析との関連
1	公安及び善良な風俗を害しないこと	編集基準
2	政治的に公平であること	核心的バイアス指標 — スイス放送法第4条に相当
3	報道は事実をまげないですること	事実検証
4	意見が対立している問題 → 多角的論点提示	多角性・均衡

#### スイスとの比較

項目	スイス（SRG）	日本（NHK）
法律	放送通信法 第4条	放送法 第4条
独立規制機関	UBI（拘束力あり）	BPO（拘束力なし）
国家規制機関	BAKOM/UVEK	総務省
執行	UBIは苦情を認容可能、BAKOMは制裁可能	BPOは勧告のみ、総務省は行政指導
財源	Serafe受信料	NHK受信料（月額約1,100円）
自主規制	中程度（UBIは独立）	脆弱（BPOはNHKが共同出資）

**회장:** 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

**주소:** SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## 監督機関

### 総務省

- 放送行政を所管する国家機関
- 放送免許の付与
- 行政指導の発出権限
- NHK予算・事業計画・受信料の承認
- 理論上は免許取消権限を保有
- 直近の措置：2024年9月、NHKラジオ国際放送尖閣事件に対する行政指導

### BPO（放送倫理・番組向上機構）

- 2003年設立、非政府、自主規制機関
- NHKとJBA（日本民間放送連盟）が共同運営
- 三委員会：放送倫理検証、放送人権、青少年
- 決定に法的拘束力なし — 自主的遵守に依拠
- NHKがBPOを共同出資 — 構造的独立性に限界

### NHKに対する主なBPO決定

年	事案	判断
2015	クローズアップ現代 — やらせ疑惑	重大な放送倫理違反
2022	BS五輪ドキュメンタリー（河瀬直美）	重大な放送倫理違反 — 虚偽字幕
2023	ニュースウオッチ9 — COVID-19報道	放送倫理違反 — ワクチン被害者遺族の誤報

### 国際比較参照

- RSF 報道自由度指数：日本 2024年 70位（スイス9位、ノルウェー1位と大きな差）
- Freedom House：日本は「自由」に分類、しかしメディアの自由は圧力下（記者クラブ、政府近接性）

### 構造的背景

NHKは世界最大の公共放送機関（予算約7,200億円 / 約45億ユーロ）。経営委員会（12名、首相が任命、国会同意）を通じた構造的な政府近接性がある。記者クラブ制度が政府情報へのアクセスをメディア各社に限定し、ジャーナリストと政府の距離を縮めている。

**회장:** 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)  
**주소:** SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



## 付録2 : 科学的参考文献

### 参考文献

- Bennett, W. L. (1990). Toward a theory of press-state relations in the United States. *Journal of Communication*, 40(2), 103–125.
- Berelson, B. (1952). *Content analysis in communication research*. Free Press.
- Entman, R. M. (1993). Framing: Toward clarification of a fractured paradigm. *Journal of Communication*, 43(4), 51–58.
- fög – Forschungszentrum Öffentlichkeit und Gesellschaft (2024). *Jahrbuch Qualität der Medien 2024*. Schwabe.
- Gilardi, F., Alizadeh, M. & Kubli, M. (2023). ChatGPT outperforms crowd workers for text-annotation tasks. *PNAS*, 120(30).
- Iyengar, S. & Kinder, D. R. (1987). *News that matters: Television and American opinion*. University of Chicago Press.
- Jolly, S. et al. (2022). Chapel Hill Expert Survey trend file, 1999–2019. *Electoral Studies*, 75, 102420.
- Krippendorff, K. (2004). *Content analysis: An introduction to its methodology* (2nd ed.). Sage.
- McCombs, M. E. & Shaw, D. L. (1972). The agenda-setting function of mass media. *Public Opinion Quarterly*, 36(2), 176–187.
- Shoemaker, P. J. & Vos, T. P. (2009). *Gatekeeping theory*. Routledge.
- SVFAB (2026). *Methodenbericht v4.1: Zählbare Kriterien und Multi-Modell-Kreuzvalidierung*.
- Törnberg, P. (2023). ChatGPT-4 outperforms experts and crowd workers in annotating political Twitter messages. [arXiv:2304.06588](https://arxiv.org/abs/2304.06588).

### SVFAB Working Papers

- Schläpfer, D. (2026). Systematic AI-Assisted Analysis of Public Broadcaster Impartiality: A Scalable Methodological Framework for Measuring Structural Bias in Public Service Media. [SSRN 6688478](https://ssrn.com/abstract=6688478)
- Schläpfer, D. (2026). Measuring Editorial Noise: A Retrospective Suppression Index for Public Broadcasting Content Analysis. [SSRN 6733280](https://ssrn.com/abstract=6733280)
- Schläpfer, D. (2026). Source Traffic Light: A Six-Dimensional Credibility Framework for Systematic Source Assessment in Public Service Media. [SSRN 6733880](https://ssrn.com/abstract=6733880)

David Schläpfer — ORCID: 0009-0000-5671-9266



**Schweizerischer Verein** für ausgewogene Berichterstattung  
**Association suisse** pour une information équilibrée  
**Associazione svizzera** per un reporting equilibrato

## SVFAB 보고서 및 회원 가입

SVFAB.ch에서는 상세한 보고서를 받아보실 수 있을 뿐 아니라, 모든 선적 건에 대한 보고서 생성 서비스도 이용하실 수 있습니다(유료 서비스).

저희는 지속 가능한 활동을 위해 회원 가입과 기부에 의존하고 있습니다.

### 연락처 및 추가 정보:

[www.SVFAB.ch](http://www.SVFAB.ch) | [Kontakt@SVFAB.ch](mailto:Kontakt@SVFAB.ch)

**은행 계좌:** PostFinance – POFICHBE

**IBAN:** CH32 0900 0000 1675 6251 1

**수취인:** SVFAB, P.O.Box CH-8021 Zurich 1

**회장:** 다비드 Schlaepfer / Schläpfer, David - **연락처:** [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)  
**주소:** SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



**Schweizerischer Verein** für ausgewogene Berichterstattung  
**Association suisse** pour une information équilibrée  
**Associazione svizzera** per un reporting equilibrato

SVFAB에서 다음 책들을 구입하실 수 있습니다.

주문은 [www.svfab.ch](http://www.svfab.ch) 또는 [kontakt@svfab.ch](mailto:kontakt@svfab.ch)를 통해 하실 수 있습니다.



스위스의 '보도 자료 절반 공개' 정책에 대한 대응으로 불균형적인 보도가 나타나고 있습니다. 이 책은 취재진과 정보원 선정부터 시작하여 조작 기법을 상세히 설명합니다. 이어 누락, 프레임 설정, 시간적 프레임 설정, 연좌제, 감정적 이용, 맥락 제거 등 15가지 원칙을 다양한 사례와 함께 제시합니다. 또한, 우리 자신이 이러한 기법을 어떻게 활용하는지 보여줌으로써 이해뿐 아니라 공감까지 이끌어냅니다.

선택 사양으로 트럼프 카드가 함께 제공됩니다.

오디오북으로도 이용 가능합니다.



인터뷰는 대화가 아닙니다. 누군가 대본을 써놓은 무대입니다.

이 점을 이해하지 못하는 사람은 언론에 먹칠을 하는 셈입니다. 좋은 인용구가 잘못 편집되고, 정확한 발언이 잘못된 맥락에서 전달되며, 솔직한 답변이 자백처럼 포장되는 사례가 발생합니다.

이 책은 언론 비평서가 아닙니다. 마이크 앞에 선 모든 사람을 위한 실용적인 도구 상자입니다. 7개의 장으로 구성되어 있으며, 7가지 도구를 제공합니다. 인터뷰의 본질, 가장 흔한 7가지 함정, 세 가지 기본 원칙(앵커링, 프레임링, 경계 설정), 1시간 만에 인터뷰 준비하는 방법, 몸짓과 목소리 사용법, 인터뷰가 잘못될 경우 대처법, 그리고 인터뷰 후 중요한 점까지 다룹니다.

정치인, 활동가, 기업가, 내부고발자 등 대중의 시선을 받는 모든 사람이 언론의 흐름을 이해하고, 더 이상 수동적으로 따라가지 않고 주도적으로 이끌어갈 수 있도록 돕습니다.

A5 사이즈로 휴대가 간편합니다. 준비, 참고, 후속 조치 및 어려움에 직면했을 때를 위해.

**회장:** 다비드 Schlaepfer / Schläpfer, David - **연락처:** [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)

**주소:** SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1



**Schweizerischer Verein** für ausgewogene Berichterstattung  
**Association suisse** pour une information équilibrée  
**Associazione svizzera** per un reporting equilibrato



당신은 세상을 제대로 본다고 생각하지만, 사실은 누군가가 씌운 틀을 보고 있는 것입니다. 프레임은 세상에서 가장 오래되고 정교한 조작 기술입니다. 사실 자체를 바꾸는 것이 아니라, 우리가 사실을 어떻게 받아들이고, 어떻게 느끼고, 무엇을 믿고, 어떻게 결정하는지를 바꿉니다. 그리고 이 기술은 효과적입니다. 왜냐하면 우리 모두가 매일 무의식적으로, 당신도 참여하고 있기 때문입니다. 이 책은 딱딱한 교과서가 아닙니다. 재미있고, 직접적이며, 실생활 예시로 가득한 워크북입니다. 다른 사람들이 당신을 어떻게 프레임에 담는지 배우는 것뿐만 아니라, 스스로를 어떻게 프레임에 담는지, 그리고 그것을 의식적이고 공정하게 사용하는 방법을 배우게 될 것입니다.

프레임을 이해하는 사람들은 세상을 더 명확하게 보고, 뉴스를 다른 시각으로 바라보며, 더 자신감 있게 대화를 이끌어 나가고, 다른 사람이 선택한 프레임에 쉽게 휘둘리지 않게 됩니다.

정치, 미디어, 그리고 일상생활에서 가져온 다양한 연습 문제와 구체적인 예시, 그리고 중간중간 웃음까지 더해져 있습니다.

**스타일 있게 프레임을 활용하세요. 프레임이 모든 것을 바꾸기 때문입니다.**

**회장:** 다비드 슬래퍼 / Schläpfer, David - **연락처:** [kontakt@SVFAB.ch](mailto:kontakt@SVFAB.ch)  
**주소:** SVFAB, P.O. 박스, CH-8021 취리히 1/ Postfach, CH-8021 Zürich 1